

再評価調査

事業名	一般府道 豊能池田線（都市計画道路 止々呂美吉川線）			
所在地	箕面市下止々呂美			
再評価理由	事業採択後 10 年を経過した時点で継続中			
事業概要	目的	<p>本路線は、豊能地域から一部、一般国道 423 号を重複し、池田市域を結ぶ主要幹線道路であり、北部地域の骨格を形成する重要な広域幹線軸として都市計画決定されている（H8）。</p> <p>本事業は、「箕面有料道路」「水と緑の健康都市」や新たに建設される新名神高速道路（仮称）箕面 IC へのアクセス道路として整備を進めるものである。</p>		
	内容	<p>延長 L = 1.3 km（うち橋梁 3 橋）</p> <p>幅員 W = 14.0 ~ 25.0 m</p> <p>車線数 2 ~ 4 車線 両側歩道</p> <p>道路規格 4 種 1 級・4 種 2 級</p>		
	事業費	<p>全体事業費：約 104 億円（約 120 億円） うち投資済事業費：約 6 億円</p> <p>（内訳）調査費：約 2 億円（約 2 億円） （内訳）調査費：約 2 億円</p> <p>用地費：約 19 億円（約 25 億円） 用地費：約 4 億円</p> <p>工事費：約 83 億円（約 93 億円） 工事費：約 0 億円</p> <p>（ ）内の数値は計画時点のもの</p> <p>【計画時点の事業費との変動理由】</p> <p>関連事業である「水と緑の健康都市」の計画見直しに伴い、本路線のルート及び幅員（4 車線 2 車線）の都市計画変更を行ったことによる増減</p>		
	維持管理費	<p>5.33 百万円/年（4.1 百万円/km・年）</p> <p>費用便益分析マニュアル（平成 15 年 8 月）による</p>		
	上位計画	<p>大阪府交通道路マスタープラン（平成 16 年 3 月策定）</p> <p>大阪府都市基盤整備中期計画（案）改定版（平成 17 年 3 月策定）</p>		
	関連事業	箕面有料道路、水と緑の健康都市、新名神高速道路		
事業の進捗状況	経過	計画時の想定	現時点での状況	分析
		事業採択年度：H10 事業着手年度：H10 完成予定年度：H15	事業採択年度：H10 事業着手年度：H10 完成予定年度：H27	【完成予定の変更理由】 関連事業である「水と緑の健康都市」の一時事業中断及び関連事業間の工程調整による
	進捗状況		（平成 18 年度末） 用地買収率：44% = 契約済約 22,900 m ² / 全体約 52,400 m ² 工事進捗率：0%	
	途中段階の整備効果発現状況			
	事業進捗に関する課題	関連事業との調整		

事業を巡る社会情勢の変化	計画時の想定	現時点での状況	分析
	<p>関連事業</p> <p>箕面有料道路</p> <p>・事業主体：大阪府 大阪府道路公社</p> <p>・延長：7.3km</p> <p>H7 都市計画決定</p> <p>H10 有料道路事業許可</p> <p>水と緑の健康都市 （特定土地区画整理事業）</p> <p>・事業主体：大阪府</p> <p>・開発面積：313.5ha</p> <p>・計画戸数：5,000 戸</p> <p>・計画人口：16,500 人</p> <p>H7 都市計画決定</p> <p>H10 一部造成工事着手</p> <p>第二名神高速道路</p> <p>・事業主体：日本道路公団</p> <p>・区間：高槻市～箕面市</p> <p>・延長：約 18km</p> <p>H7 大阪府域都市計画決定</p> <p>現道</p> <p>一般国道 423 号</p> <p>幅員：7.0m</p> <p>12 時間交通量：7,460 台</p> <p>混雑度：1.09 （平成 9 年センサス）</p>	<p>関連事業</p> <p>箕面有料道路</p> <p>H19.5 2 車線暫定供用</p> <p>水と緑の健康都市</p> <p>・計画戸数：2,900 戸</p> <p>・計画人口：9,600 人</p> <p>H12 オオタカ調査委員会設置</p> <p>H15 都市計画の変更 事業計画の変更</p> <p>H16 造成工事等再開</p> <p>H19（都）止々呂美東西線 供用 宅地分譲の開始予定 （～H27）</p> <p>新名神高速道路</p> <p>・事業主体：西日本高速道路㈱</p> <p>H11 施工命令</p> <p>H18 路線指定・事業許可</p> <p>H19～ 用地買収着手 （～H30）</p> <p>現道</p> <p>一般国道 423 号</p> <p>幅員：7.0m</p> <p>12 時間交通量：7,564 台</p> <p>混雑度：1.39 （平成 17 年センサス）</p>	<p>・箕面有料道路の供用により、箕面市北部や豊能町、能勢町、京都府亀岡市などから大阪都心や箕面市中心部までの直結が可能となり、（都）止々呂美吉川線も重要アクセス道路として、整備する。</p> <p>・新しい都市拠点へのアクセス道路として整備する。</p> <p>・水と緑の健康都市の計画変更に伴い、（都）止々呂美吉川線も都市計画変更（ルート変更・4 車線 2 車線）を実施（H15）</p> <p>・新名神高速道路の整備により、道路ネットワークが形成され、（都）止々呂美吉川線はそのアクセス道路として整備する。</p>
地元等の協力体制	地権者や地元市町村（箕面市・豊能町）から、早期整備を要望されている。	同左	

		計画時の想定		現時点での状況（変更点）	分析
			備 考		
事業効果の定量的分析	費用便益分析	<ul style="list-style-type: none"> 計画時点では費用便益の分析手法が確立されておらず算出していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な便益内容 走行時間の効果（走行時間の短縮） 走行経費の効果（時間短縮による走行経費の削減） 交通事故の減少 	<ul style="list-style-type: none"> B / C = 2 . 8 2 便益総額 B = 2 4 8 . 9 2 億円 総費用 C = 8 8 . 2 9 億円 費用便益分析マニュアル（平成 1 5 年 8 月：国土交通省道路局、都市・地域整備局）により算出 	
	その他の指標（代替指標）	<ul style="list-style-type: none"> 計画交通量：18,400 台 / 日（箕面有料道路交差点～現道 R 423） 15,000 台 / 日（現道 R 423～「水と緑の健康都市」） 		<ul style="list-style-type: none"> 計画交通量：12,600 台 / 日（箕面有料道路交差点～現道 R 423） 8,800 台 / 日（現道 R 423～「水と緑の健康都市」） 	<ul style="list-style-type: none"> 平成 15 年度に「水と緑の健康都市」の計画戸数・計画人口等の変更（規模縮小）があったことにより、計画交通量も必然的に減少 一部区間を 4 車線から 2 車線に変更
事業効果の定性的分析	安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> 歩車分離による交通安全機能の向上 車両等の走行性の向上による安全確保 	<ul style="list-style-type: none"> 受益者 地域住民、道路利用者 	変更点なし	
	活力	<ul style="list-style-type: none"> 地域間交流連携の強化 物流効率化の支援 新しい都市拠点アクセスによる都市再生 	<ul style="list-style-type: none"> 受益者 地域住民、道路利用者 	変更点なし	
	快適性	<ul style="list-style-type: none"> 十分な幅員が確保された歩道による快適性の向上 車両等の走行性の向上による快適性の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 受益者 地域住民、道路利用者 	変更点なし	
	その他				
自然環境等への影響と対策		<ul style="list-style-type: none"> 「水と緑の健康都市」の整備方針に合うよう、貴重な自然環境を保全するとともに、切土法面が発生する箇所については、既存の植生種を利用するなど、当該道路周辺の生態系を乱さないよう緑化対策について検討を行い、植生の回復に努める。 		変更点なし	
その他特記すべき事項					